

旭川医科大学医師会

会長 ^{あずま} 東 ^{のぶよし} 信良 先生



2023年7月、東信良先生が旭川医科大学医師会長として就任されました。

先生は1985年に旭川医科大学医学部を卒業し、本学第一外科にて医師生活をスタートされております。その後1997年に米国Yale大学血管外科にリサーチフェローとして留学され、研鑽を積まれました。1999年に帰国、本学第一外科に戻られ、2001年に講師、2011年に准教授を経て2012年6月より現職の旭川医科大学血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野教授に就任されております。また旭川医科大学病院においても2019年より副病院長、2023年7月より病院長を兼任されています。

学会活動としては、日本血管外科学会では代表理事として、また日本心臓血管外科学会、日本脈管学

会、日本静脈学会、日本フットケア・足病医学会、Japan Endovascular Treatment Conferenceなどの主要な学会で理事あるいは監事として要職を務められており、専門領域の関連Journalでは編集委員も兼任されています。更に2020年にはそれまでの活躍が評価され、北海道科学技術賞を受賞されました。

当院の病院長としての所信表明では、3つの課題を取り上げられ、それぞれの解決に向けての戦略を明示されました。特に「効率的運営に取り組み、収益増を実現する」「タスクシフトや医療DXにより働き方改革を実現する」「収益増と節約した時間を背景に、魅力ある医療の実践と医療人育成に注力する」点を強調されました。また、本学の特色の一つでもあるドクタースマホの有効活用についても触れられ、クラウド型遠隔医療システムの拡充についてビジョンを示されました。

東先生のご活躍の下、本学医師会の益々の発展を祈念し、ご紹介とさせていただきます。

北海道医報通信員

旭川医科大学医師会 沖崎 貴琢

お知らせ 研修会等への託児サービス併設費用の助成について

当会では、子育て中の医師などに対し、学習する機会を確保することにより、勤務継続や復職の支援を行うことを目的に、下記基準を満たす研修会などにおいて託児サービスを併設した場合の費用として2万円を上限に助成することといたしております。

つきましては、該当の会議、研修会等がございましたら、当会事業第二課までご連絡くださいますようお願いいたします。

助成基準

1. 対象 (1) 当会会員が会長となって北海道内で開催する全国規模の医学会など
(2) 当会会員が会長となって開催する、医師を対象とした学術講演会など
(3) その他、当会が認めたもの

【助成内容】託児室利用料、保育料、交通費

(遊具・おやつ・おむつ等購入代は対象外)

2. 期間 2023年4月～2024年3月実施分
3. 助成額 2万円を限度として実費を助成いたします。
※ただし、営利団体等の負担金がある場合は対象外とします。
4. 申請方法 領収書の写し等を添付の上、所定の用紙※によりご申請ください。
※下記連絡先までご請求願います。

《連絡先》 北海道医師会事業第二課
〒060-8627 札幌市中央区大通西6丁目
TEL 011-231-1725 (直通) FAX 011-231-7272 E-mail: josei-dr-shien@m.douji.jp